例会報告

第２２７６回例会報告議事録
日時　２５年１月２２日（火曜日）
場所　ホテル　マークワン　我孫子
時間　１２：１５点鐘

ロータリーソング「奉仕の理想」
ゲスト：なし

会長挨拶　丸田会長

先週の例会後に会長幹事会がありました。これからの最重点課題は退会防止と会員増強です。ガバナー補佐と二人の時に、我孫子クラブが２７９０地区の中で退会者が多いので頑張ってくださいと言われました。来週、小池会員と今井会員が新入会員のアプローチに行ってくれるとの事で、本当にありがとうございます。

ライラの参加費が今まで1万円だったのですが、今回から3千円になります。

早いもので次年度の目標が届いております。２０１３－２０１４年度ＲＩテーマは「ロータリーを実践し みんなに豊かな人生を」です。

今週の木曜に前立腺がん最終検査に行きます。年末から不摂生をしておりますので、数値が心配です。

国際ロータリーの田岡さんという方から、「広報とは」という本を昨年末に頂きました。ロータリーのバッジをつけていることも、公共に発信するという意味で広報の一つであると書かれています。

2月19日のＩＭで上村晃一会員に「ロータリーと地域社会」というスピーチをしていただきます。

米山の功労者として野田会員、松本幹事が表彰されています。

米山功労者の表彰を受ける野田会員

米山功労者の表彰を受ける松本幹事

親睦委員会報告　塩毛委員長

大相撲観戦が近づいて参りました。3時頃には国技館に着きたいと思っております。最初の方を1時頃にバスでお迎えに行く予定です。飲み食いはお茶屋さんを通して清算していただきたいと思います。６時半頃に国技館を出て、ちゃんこ鍋を食べて行きたいと思います。錦糸町の「ことがうめ」という人気のちゃんこ屋さんを予約している最中で、まだはっきり取れてはいないのですが、お食事をしてバスで帰ってくる予定です。バスの中で飲み食いもしますので、お一人1万2千円集金させていただきたいと思います。

出席報告　荒井委員長

１８名出席（全員で２５名）　出席率７２％

幹事報告

松本幹事

１０分区の合同例会およびＩＭのご案内が会長幹事宛で来ております。
2月19日（火） 麗澤キャンパスプラザ3階にて行われます。
登録開始が１１時半。
合同例会が１２時半～１３時２０分。
ＩＭが１３時３０分～１５時５５分。
その後、会長幹事、次年度会長幹事、発表者の方は懇親会にご出席ください。
後日出席を取りますので、よろしくお願い致します。

ニコニコＢＯＸ

お名前	メッセージ	金　額
井上会員	欠席が続きましたので。	2,000円
上村晃一会員	ロータリー理解月間スピーチをやりました。	1,000円
野田会員	米山功労者（マルチ）いただきました。	2,000円
松本幹事	前回お休みして申し訳ありません。	1,000円
	当 日 計	6,000円
	今期累計	258,088円

卓話

上村晃一会員

今月はロータリー理解月間だそうで、それについてしゃべれということですが、ロータリーに入って４０数年になります。ロータリーの基本は職業奉仕ということで、いろんな話を聞いたり、本を読んだりしましたが、理解できなかったのが事実です。過去何年に誰それが何を言ったかという歴史的な話がほとんどです。

経営学と経済学というのがあります。現在から過去における分析が経済学です。商売をどうやればいいかという経営学は最近できた学問です。ロータリーの職業奉仕は経営学と考えていいのではないかと思います。

ピーター・ドラッカーという経営学者は、商売としてうまく行くにはまず第一に顧客の創造だと言っています。市場を調査し、イノベーション（技術革新）を使って皆さんに自分の商品なり考えを広めて行くのですが、それには金が要るので利益を上げなければならないという理論です。

自分の職業を振り返った時、建設業は２０年以上前は景気が良かったのですが、ビジネスホテルを始める時、やはり市場調査をしました。ＮＥＣに行って、そちらのコンピューターシステムを買うからと言って、宿泊施設の利用者がどの位いるかを聞きました。また、戸別の家が多いですが、田舎から親御さんが出て来た時に泊まっていただけたらと思いました。しかし、今までと同じ事をしていてはまずいということで、いかに維持管理がかからなくて済むかを徹底的に１０年くらい考えました。

今までロータリーで語っている職業奉仕はほとんどが歴史学の解説になっていると思います。たとえば株でダウ平均というのがありますが、過去の解説は誰でもできますが、これからの話は予想はできても当たった試しがありません。

千葉県地区のロータリークラブの会員は１７、８年前と比べて４０％程減っていて約２７００人です。どうすればいいか具体策がないのが現状です。

ロータリーは寄付団体でもボランティア団体でもなく、理念を基本にした団体ではないかと思います。社会党というのは、非武装中立、君が代反対、原子力反対、自衛隊反対でやっていましたが、現在ほとんど壊滅したような状態です。理念を放棄した団体というのは長続きしないと思います。

ロータリーの本質は何かをよく考えて行かないといけないと思います。我々が理念として何を基本にやって行くかを忘れた時に退会するのだと思います。私の兄弟も友達も辞めているのは、建前論できれいごとばかり言って地に足が着かずに活動するのに嫌気がさしたと言う人がほとんどです。この話がスピーチとして適切かどうかわかりませんが、ロータリーの原点をどこに置くかによって相当違ってくると思います。宙に浮いたような形でかっこいいからやってみるかという形では長続きしないと思います。これからのロータリー、地区のロータリーが地域でどういう奉仕、貢献ができるかを基本に考え、自分のビジネスの世界で基本的な理念をもう少し掘り下げて考えて行く事が大事だと思います。

ロータリーの友 事務局　ホームページ　www.rotary-no-tomo.jp
メールは　web＠rotary-no-tomo.jp

環境ＮＰＯオフィス町内会が中心となって２００５年に立ち上げた新たな間伐促進活動が「森の町内会」です。この活動に賛同して「印刷用紙」や「コピー用紙」を使用する企業は２００９年９月現在、９２社にのぼり、その環境貢献として促進される岩手県岩泉町・葛巻町・青森県三沢市での間伐は、年間３０ha の規模になっています。グリーン購入大賞で大賞を、山村力コンクールで林野庁長官賞を受賞しています。

森の町内会
間伐に寄与する紙
www.mori-cho.org

この印刷物に使用している用紙は、森を元気にするための間伐と間伐材の有効活用に役立ちます。

我孫子ロータリークラブは、
環境貢献として、「森の町内会」を応援します。